

北白石まちネット

北白石地区安全・安心のまちづくりネットワーク会議 広報誌

- 創刊号 -

平成 21 年 3 月 29 日発行

編集企画 北白石まちネット広報ワーキング(北白石まちづくりセンター内 874-0293)

「北白石まちネット」とは

北白石まちネット事務局長 田畑 隆二

平成 18 年 3 月に、地域に根ざした様々な奉仕活動を通じて地域社会のなかで相互の助け合いと安全で安心して暮せる住みよいまちづくりを目指して、北白石連合町内会を中心に地域のために活動されている各種団体の皆様(現在 34 団体)の参加を得ながら、地域課題解決を目的に協議・連携して取組む組織として設立されました。

近年、国内外においての大型災害の発生や高齢社会に向けた福祉活動のあり方、児童に対する不審者の出没等子どもたちの安全が気遣われております。また、放火事件など凶悪犯罪発生もあり地域安全が脅かされている現状です。北白石まちネットでは、この多くの諸問題に対応すべく、三つの活動を進めております。

災害図上訓練(DIG)の実施による大型災害への対応や災害時要援護者避難支援対策、地域における日頃の高齢者対策(要援護者支援)のあり方についてはアンケート調査の実施とその結果にもとづくワークショップの開催など、町内会や各種団体の参加を頂き支援実現を進めております。防犯活動においては平成 18 年「青色パトロール隊」を結成し、現在は 14 台の車両によりパトロールを実施しており、また、各町内会や各種団体にもスクールゾーンを中心にした徒歩による防犯パトロールを呼びかけ、現在実行されております。パトロールに必要な用具および携帯品等の支給支援も積極的に行っております。

これからも、福祉・防災・防犯のみならず、地域の安全・安心のまちづくりのため、各町内会、各団体の皆様や地域住民の皆様のご協力のもと、積極的に活動を進めていきたいと思っております。よろしくお願い申し上げます。



地域の高齢者に関するワークショップの様子(中央が田畑事務局長)



- 創刊に寄せて -

白石区長 宮川 学 様

北白石地区安全・安心のまちづくりネットワーク会議の広報誌を創刊されることに對し、心よりお慶び申し上げます。

貴会議は、地域に根差した奉仕活動を通じて相互の助け合いを図るとともに、安全で安心なまちづくりを目指すことを目的に、平成 18 年に発足されて以来、様々な活動を行ってまいりました。特に、白石区の「高齢者が安心して暮らせるまちづくり推進事業」のモデル地区として取り組んだ「北白石要援護者支援対策会議」の開催などの活動につきましては、今後の地域の独居高齢者対策に役立つ貴重な成果と評価しているところです。

北白石地区は、区内で先駆けて「災害図上訓練(DIG)」を実施し、防災意識の一層の向上に力を注ぐなど、日頃から率先して当区のまちづくり活動に積極的に取り組んでおり、その活動の核として貴会議が白石区のまちづくりに大きく寄与されていることに、心から敬意を表する次第です。

このたびの広報誌の創刊により、北白石地区安全・安心のまちづくりネットワーク会議のご活動がこれまで以上に広く住民の方々の理解を得るところとなり、地域の更なる発展につながりますことをご祈念申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

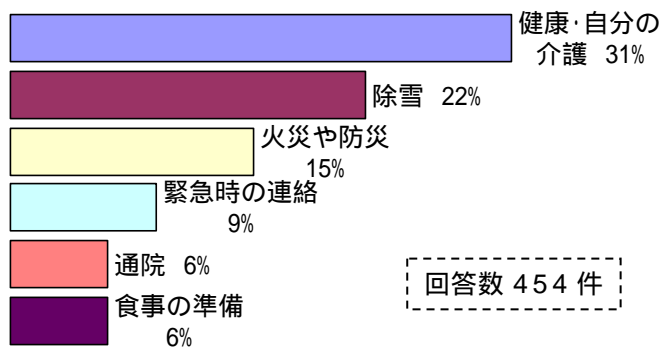
北白石まちネットの活動

1 安全で安心して暮せる地域福祉の推進

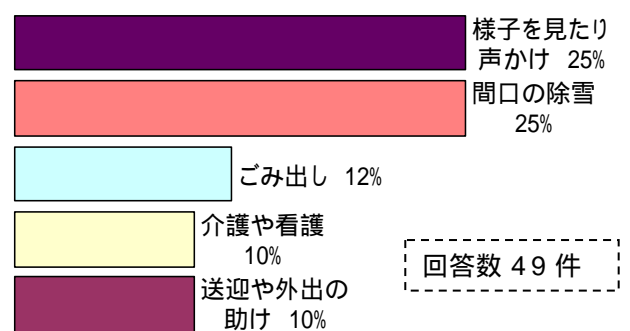
北白石地区では、昨年から、地域の高齢者が安全で安心して暮せるまちづくりのために「北白石要援護者支援対策会議」(メンバー：町内会、民生児童委員、福祉のまち推進センターなど)を設置し、地域住民に何ができるのか検討をすすめています。

今回は、その取り組みの中で実施した独居高齢者約 5 百世帯を町内会関係者と民生委員が訪問したアンケート調査の結果を報告いたします。

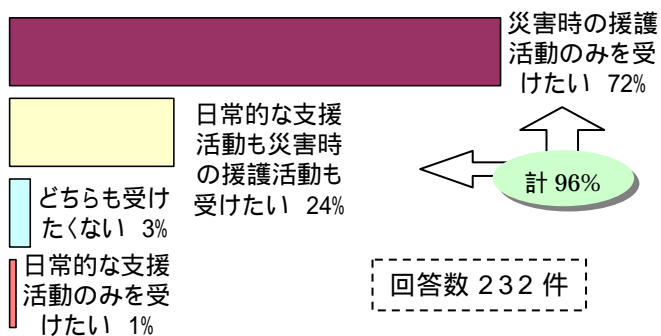
困っていることや不安に思うことはありますか。



今後ご近所をお願いしたいことはありますか。



地域において日常的な見守り・お手伝いなどの支援活動や災害時の援護活動を実施する場合、あなたは受けたいですか。



ワークショップでは活発な意見交換が行われました。

アンケート調査結果を見ると、北白石地区の独居高齢者の方々は、自分の健康や除雪のことなど日常的な生活に関するだけでなく、防災や緊急時の連絡等に不安をお持ちの方も多かったことがわかりました。ご近所の方から様子を見たり声をかけてもらうなどの見守りをしたいと思っている方もいるようです。

また、災害時の援護活動を望んでいる方は回答者の 96%にもものぼり、万が一の時には地域の方々の支援が必要とされていることがわかりました。

この調査結果をもとに、昨年 12 月に北白石まちネット主催のワークショップを開催したところ、町内会関係者や民生委員など約 120 名の参加があり、活発な意見交換が行われました。

この広報誌では、今後も地域の高齢者支援の取り組みを取り上げていく予定です。

2 安全安心パトロール ~北白石地区青色パトロール隊の活動について~

北白石地区では、安全・安心なまちづくり活動の一環として、平成 18 年に青色回転灯装着車両によるパトロールを行い、地域の安全活動の充実を図ることにしました。

この活動を開始するにあたり、北海道方面警察本部白石警察署の協力のもと、北白石まちネット参加の諸団体に呼びかけ、平成 18 年 7 月には青パト 6 台による「北白石地区青色パトロール隊」の出初め式を行いました。

現在では、各町内会役員が中心となり青色灯を屋根に付けたパトロール車両が 14 台、乗員が 30 人の体制で、原則として毎週 2 回以上、特に小中学校周辺および通学路を中心に下校時等に巡回パトロールを行うことにしています。



昨年 8 月の防犯決起大会では青パト隊が各小学校を訪問し、子どもたちの感謝の声を迎えられました。



青パト隊はいつも子どもたちを見守っています。

昨年 1 年間に北白石地区では白石警察署やまちづくりセンターから 16 件の不審者情報が寄せられました。これらの情報にもとづいて、早朝や深夜の臨時パトロールも実施しているところです。

また、青パト隊のほか、各町内会や小学校のスクールガード隊による巡回パトロールも実施されています。

パトロール中に不審者を発見した場合には、警察や学校、周辺住民に速やかに連絡いたします。皆様にも、地域の安全確保のためご協力をお願いするところであります。

【北白石連合町内会青色パトロール隊

隊長 田畑 勝】

北白石小学校 大江校長先生のお話

青パト隊の皆様の献身的な活動によって守られている北白石地区の子どもたちは、本当に幸せだと思います。今後ともよろしく願いいたします。

3 地域防災の推進事業

北白石地区では、風水害や地震などの災害時に備えて、各町内会が順次災害図上訓練(DIG)を実施しています。災害図上訓練とは、参加者が大きな地図を囲み、地域で地震等の災害が起こった場面を想定し、自宅から避難場所への避難経路や危険箇所などをワイワイ議論しながら地図に書き込んでいくものであり、その過程で地域の災害に対する強さや弱点などを知り、災害に強い地域づくりの方向性を再認識するものです。図上訓練終了後は、各町内会が防災マップを作成し町内会加入世帯に配布するなど、地域の防災体制を強化しています。

北白石まちネットでは、各町内会が行う災害図上訓練に対し、そのノウハウや経費などを支援することにより、地域の防災の取り組みをすすめています。



災害図上訓練で確認した避難経路は、後日参加者が実際に歩いて確認を行います。

また、昨年北白石小学校グラウンドで行われた白石区防災訓練では、地域のお一人暮らしの高齢者の方々 18 名の参加をいただき「災害時要援護者避難支援訓練」を実施しました。町内会関係者および民生委員の方々が高齢者のお宅を訪問し、避難経路を確認しながら避難場所まで誘導しました。地域の要援護者対策につきましては、今後とも継続的に取り組んで参りたいと思います。

【北白石まちネット 事務局長 田畑 隆二】

北白石地区に福祉のまち推進センター運営委員会が設立されたのは平成10年5月のことでした。運営委員の構成は、北白石連合町内会、北白石地区社会福祉協議会、北白石地区民生委員児童委員協議会、老人クラブ連絡協議会など地区の各種関係12団体から選任された方が委員となり、現在32名で運営を行っております。

福祉のまち推進センター運営委員会では、北白石地区内の65歳以上のおひとり暮らしの方々に対して、安心して元気で日々を過ごしていただくために、委員会として色々な催し物を考え、打合せをし、実施をしております。

毎年実施しております「ふれあい入浴ツアー」や「新春ふれあいの集い」では、福まち委員や民生委員の皆さんの協力のもと、お食事、踊り、カラオケ、ビンゴゲーム等でふれあいながら高齢者の方々に楽しいひとときを過ごしていただいております。



「北郷ふれあいいきサロン」では、毎回楽しくするために催し物を企画しております。皆様気軽にお越しください。



「新春ふれあいの集い」にもたくさんの方々に参加いただきました。

さらに、「北郷ふれあいいききサロン」を、北郷会館、北郷東会館、北郷瑞穂会館で各3回開催しております。目的は、ひとり暮らしの方が外出して皆様と会話をし、日頃の心配ごとや悩みを相談でき、日々の暮らしを元気で過ごしていただくことであり、区役所保健師、介護予防センター、第2地域包括支援センターの職員の方々に招いて相談に応じていただいております。昨年は、事故防止のための交通安全講話や、オレオレ詐欺防止のお話、食中毒予防の講話などを実施いたしました。

このほか、毎年500人を超えるおひとり暮らしの方々へ、委員の方々が手書きのメッセージを添えた暑中見舞いと年賀状をお届けしております。

地域のおひとり暮らしの方々が安心して暮らすことができ良かったと思えるよう、諸団体との連携を大切にし力を合わせて委員一同努力する所存でございます。

「北白石地区安全・安心のまちづくりネットワーク会議」 構成団体

- 北白石連合町内会 北郷親栄町内会連絡協議会（北郷親栄第一～七町内会） 北郷東町内会
 北郷瑞穂町内会 北郷北部町内会 北郷団地自治会 北白石地区民生委員児童委員協議会
 北白石地区社会福祉協議会 北白石地区福祉のまち推進センター 北白石地区交通安全実践会
 北白石地区交通安全母の会 白石消防団北白石分団 札幌市赤十字奉仕団北白石分団
 北白石地区青少年育成委員会 北白石地区体育振興会連絡協議会 北郷小学校 北白石小学校
 川北小学校 菊水小学校 北白石中学校 北郷小学校PTA 北白石小学校PTA 北白石中学校PTA
 北郷明友会 北郷長寿会 瑞穂むつみ会 ゆうゆうクラブ

編集後記

多くの皆様のご協力をいただき設立されました北白石地区安全・安心のまちづくりネットワーク会議の広報誌を創刊することができました。地域の安全と安心のための情報発信誌としてまいりたいと思っております。今後とも皆様のご協力をお願いいたします。【広報ワーキングメンバー 白井基久二 綿谷隆 宮田敬三】

